はぐくみ支援企業　No.92

株式会社 松島組

平成22年度
はぐくみ支援企業知事表彰受賞

～社員全員が働きやすい環境づくりを～

勤務シフト制度

各社員が月８日、自分の業務内容やプライベートに合せて休日を指定できます。「仕事」と育児や介護、趣味や学習、休養といった「仕事以外の生活」との調和をとり、その両方を充実させるという考え『ワーク・ライフ・バランス』を常に意識して、日々仕事に励んでいます。

今後の取組

所定外労働時間の削減するため残業内容の見直し、業務の効率化を図っていきたいと考えています。そして、年次有給休暇（年１０日以上対象）の取得日数を年間６日以上を目指します。また、自社開催の子育て世代向けイベント（子ども元気まつり、ママフェス等）を通して、子育てについて考える機会を増やし、少しでも地域を笑顔にする手助けになれればと思っています。

「子育てサポート賞」受賞の様子
（令和２年９月９日）

子育て世代向けイベントの様子

会社の概要

所在地	徳島県吉野川市鴨島町牛島1572-1
事業内容	建設工事業、吉野川市鴨島公民館指定管理
創　業	昭和24年4月
設　立	昭和56年11月
従業員数	16人（男性8名、女性8名）

代表取締役　松島 清照

育児休業を取得した社員の声

　これまで、３回の育児休業を取得しました。育休にともない、人員の補充をしていただかないといけないので、さすがに３回目は気が引けましたし、他の社員にも迷惑をかけるので、制度とはいえ申し訳ない気持ちになりました。ですが、ありがたいことに子育てに対して理解のある職場だったことと、子育ての先輩もいましたので励まされ、心強かったのを覚えています。

　子どもはみんな性格や体質が違うので、穏やかな日が続いていたかと思えば、毎日病院へ通わないといけなかったり、機嫌をとるために出かけたり、職場にも何度も子どもを連れて行き、話を聞いてもらったこともありました。もちろん育児以外にもしないといけないことがあるので、育休中はあっという間に１日が過ぎるといった感じでした。

　でも、過ぎた今だからこそ思うのは、子どもと向き合って一番愛情が注げるのが育休中の醍醐味だったなということです。大変なことはたくさんありましたが、育休は大切で貴重な時間でした。